

東白川村 美しい村づくり 委員会

第78回

- 場 所：神土交流サロン（ふれあいサロン）
- 時 期：令和5年10月26日 19：00～21：00
- 参加者：委員6名 一般3名 行政職員2名 行政担当4名

【今年度の新しい取組み】

・ ・ 暦こよみくらす（東白川村の暮らしや文化の体験イベント） ・ ・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標とします。

第1 村長あいさつ

皆さんこんばんは。今年の夏の猛暑がいつまで続くのかと思いながらも、あっという間に秋が深まってきました。秋には様々なイベントが村をはじめ、各地で開催されますが、本日は11月に新しいイベント開催予定の田口絵梨さんから、東白川村がんばる地域補助金の申請プレゼンが行われます。この補助金申請では、美しい村づくり委員会にてプレゼンテーションを行い、委員の方からの上申を受け、村長が可否の判断をする仕組みとなっています。5月の東白川村労働者協同組合の申請及び採択に続くプレゼンテーションとなります。よろしくお願いいたします。

ここ最近、さらに国際情勢が激しさを増し、日本の政治もいろいろありますが、本村では「元気で持続性のある村」を目指し地域づくりに取り組んでいます。しかし、現状は日本全体では、今年生まれた子が80歳になったときには、人口が半分になると予測されています。これは、極めて急

激な人口減少です。そのような状況の中で、村づくりで重要となる2つの視点があります。それは、「緩和」と「適応」です。つまり、緩やかな変化を起こしながら、人口減少に適応していくということです。例えば、お隣の中津川市付知町では、無人バスの実施実験が行われました。引き続き、緩和と適応の2つの視点で現実対応しながら、持続性のある美しい村づくりに取り組んでいきましょう。

本日もよろしくお願いいたします。

第2 東白川がんばる地域づくり補助金 申請プレゼン

◇事業名：「YOTTEKOYA2023」

◇説明者：YOTTEKOYA 運営委員会 代表 田口絵梨さん

事務局から「東白川村がんばる地域づくり補助金」についての概要とポイントを説明したあと、YOTTEKOYA 運営委員会代表の田口絵梨さんによる説明と質疑応答が行われました。

※申請額「20万円」

1 がんばる地域づくり補助金の概要

- ・村、地域に明るさと元気を与える活動や活性化に寄与する活動で今までにない新しい事業に対して交付される。
- ・交付は同事業に対して、同年度内に1回、3回まで。
- ・この補助金の特徴は、新しい事業のスタートアップをサポート。

2 質疑応答

【事業開催の想い】

「バイクを通しての人のつながりを活かし、村の魅力をより多くの人に伝え、人と人をつないでいきたい。」

Q：バレルサウナの楽しみ方は？

A：白川町黒川に本社を構える株式会社トーホーさんが運営します。

Q：駐車場は足りるでしょうか？

A：150台が駐車可能ですが、来場者は流動的と予測しています。

Q：つちのご館の駐車場もお使いください。

Q：予定来場者数を超え、予定収益が上がった場合はどうされますか。

A：予定収益を超えたものは、収支予算書に挙げていない看板等のインシヤルコストに充てる予定です。

Q：近隣、地域への周知は？

A：近隣の方に直接挨拶にまわる予定です。

Q：キッチンカーが出店されますが、電源は？

A：各出店者さん対応で十分とみています。

Q：キックボードの料金は？

A：100円となっています。

Q：キッズ電動バイクの料金、安全性は？

A：3歳から利用可能で500円となっています。企業さんが運営管理し、安全確保は万全です。

Q：参加費が500円となっています。

これは、入場料または駐車代だとすると、ふらっと徒歩で訪れた方にも500円を徴収するのでしょうか？

A：寄附金として頂くとか、検討します。

Q：普段、公園を利用している方へのイベント開催周知は？

A：公園に張り紙にて周知します。

Q：公園（中川原水辺公園）施設利用の方法は？

A：村役場の担当課に伺いました。利用料は2万円でした。

Q：バイクは何を乗っていますか？

A：HONDAのシャドースラッシャーです。

Q：雨の場合は？

A：雨天中止です。

Q：雨天中止の場合の補助金はどうなるか。

A：検討し後日連絡いたします。（事務局）

※雨天の場合、2週間後に延期開催の対応となりました。

第3 雑談から生まれるワークショップ「私の近況報告」

- ・夫婦で茶畑を3反借りて、管理・出荷をしています。3反分は完売していて、海外の方へも送っていて好評です。村のお茶の景観はとても大好きで、大切な景観です。茶業の危機状況をなんとか打開できないでしょうか。
- ・赤字の状態と高齢化が大きな要因。今までの組合という大きな規模を小さな規模や仕組みに変化していかななくては。
- ・海外ニーズを感じています。
- ・商品企画、営業企画、販売力が必要。
- ・担い手が必要。
- ・村の茶畑景観は素晴らしいので、観光業と合わせたり、茶の実オイルなど新しい展開ができるといい。
- ・私の活動範囲であるバイクライダー界限でも、お茶の宣伝や展開ができそうです。ラテアートやクッキーなど話題になると思います。
- ・世代交代が上手くいくよう、人と人がつながる仕組みが必要。
- ・オーナー制度はどうでしょうか。
 - ⇒ 誰が行う？プレイヤーがいない問題がある。
 - ⇒ 最初は行政が行うのは？または組合？
- ※お茶の話題はここで終了しました。
- ・最近も平和に暮らしています。薪はとてもよく売れていて、供給状況も大丈夫です。
- ・私も平和な毎日を過ごしています。11月11日（土）の秋の茶の里マルシェに出店します。
- ・購入した古民家改修が夏に終わる予定が、遅れて遅れて今年中に終われるかどうか。
- ・稲が終わりました。なんとか例年通りの出来です。都市部の方など藁灰などで使うようで、藁の需要が増えています。村の文化祭に作品出展します。

- ・虫が大量発生で…。
- ・土日は仕事の都合上、出勤する日が多いのですが、ふと、休日に私は何をやっているのだろうか？と思い起こしても浮かんでこず、現在、趣味を探し中ですが、まだ見つかっていません。
- ・バイクトライアルを趣味で初めました。可児市にトライアルパークがあります。新しいコースを作りたい人が見えるので、村で実現出来たら！

第4 こよみ 暦くらす（暮らしの体験会）

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけづくりを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標としています。運営は、事務局と委員が協働で実施していき、村の方が村でやりたいことを実現する場を設定し活動していくことで、官民協働活動と位置付けています。

〈年間スケジュール〉

令和5年度					
朴葉寿司	鮎の友釣り	母樹林 ウォーキング	しめ縄 藁	味噌づくり	林業
令和6年度					
野草 山菜	茶	紅葉 ウォーキング	発酵食	こんにゃく	林業

第3回となる「母樹林ウォーキング」は、10月15日（日）開催予定でしたが雨天中止となり、委員会にて3月開催を確認しました。

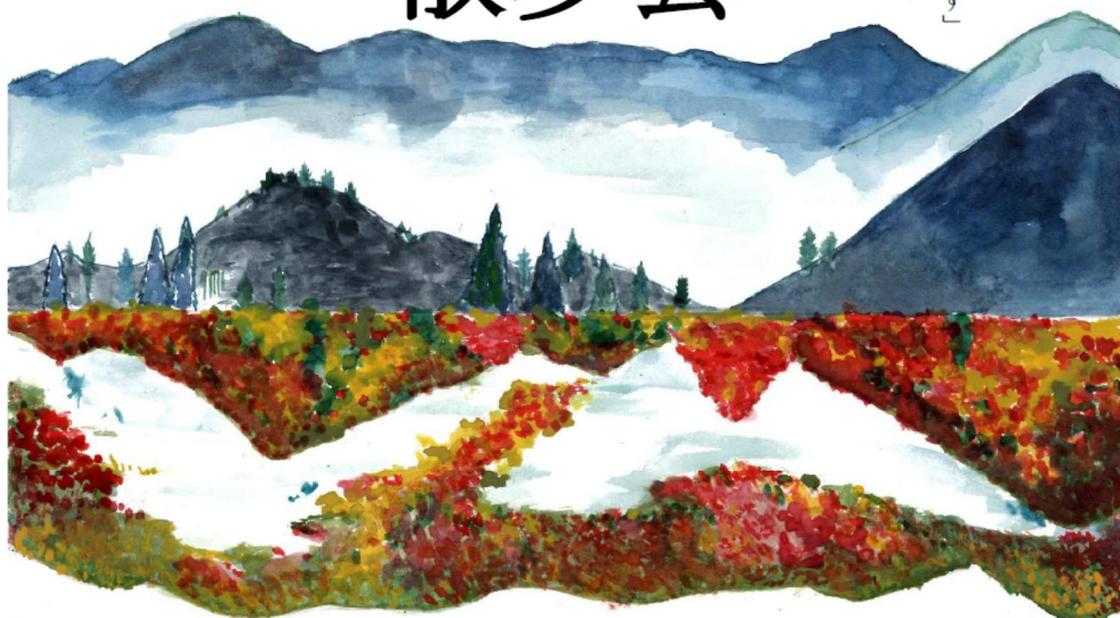
しめ縄づくりについて、決定内容を確認・共有を行いました。

味噌づくりについては、2月開催を予定とします。開催概要を組み立てるにあたって、まずは、大豆加工組合の方へヒアリングを行うことが決まりました。詳細は下記チラシ参照。

第3回
暦くらす

山の記憶 散歩会

東白川の暦と暮らす、
「暦くらす」



2023年10月15日(日)9:45~14:00

集 合: つちのご公園

会 場: 母樹林公園と新集村有林

参加費: 無料

美しい村づくり委員会では、東白川村の美しい風景や暮らしを未来に残していくための活動をしています。春の山菜取り、夏の鮎釣り、秋の紅葉、冬の上り餅や味噌づくり…。長い歴史の中で培われてきた暮らしを通して村の自然や先人の知恵に触れてみませんか?(全12回予定)

「村の暮らし」について、伝えたい、学びたい。この「暦くらす」がそんな皆様に繋ぐきっかけになれば幸いです。ご参加お待ちしております。

東白川村美しい村づくり委員会事務局(東白川村役場総務課企画財政係)

☎0574-78-3111(内線 800)

e-mail: 507soumu@vill.higashishirakawa.gifu.



第4回

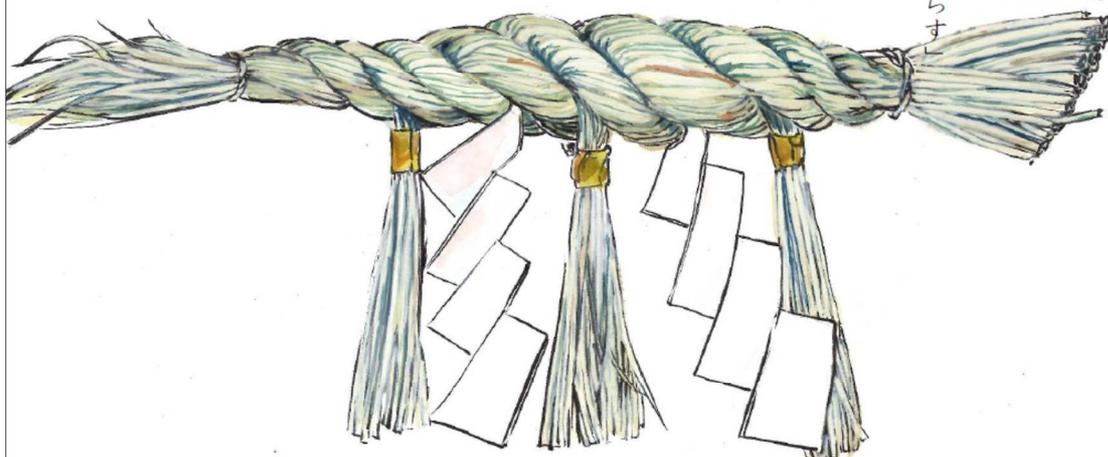
暦くらす

し め な わ

注連縄づくり

体験会

東白川の暦と暮らす、「暦くらす」



2023年12月9日(土) 9:45~12:00

会 場：はなのき別館ふれあいホール

参加費：500円

美しい村づくり委員会では、東白川村の美しい風景や暮らしを未来に残していくための活動をしています。春の山菜取り、夏の鮎釣り、秋の紅葉、冬の上旬縄や味噌づくり…。長い歴史の中で培われてきた暮らしを通して村の自然や先人の知恵に触れてみませんか？(全12回予定)
「村の暮らし」について、伝えたい、学びたい。この「暦くらす」がそんな皆様を繋ぐきっかけになれば幸いです。ご参加お待ちしております。

東白川村美しい村づくり委員会事務局(東白川村役場総務課企画財政係)

☎0574-78-3111(内線800)

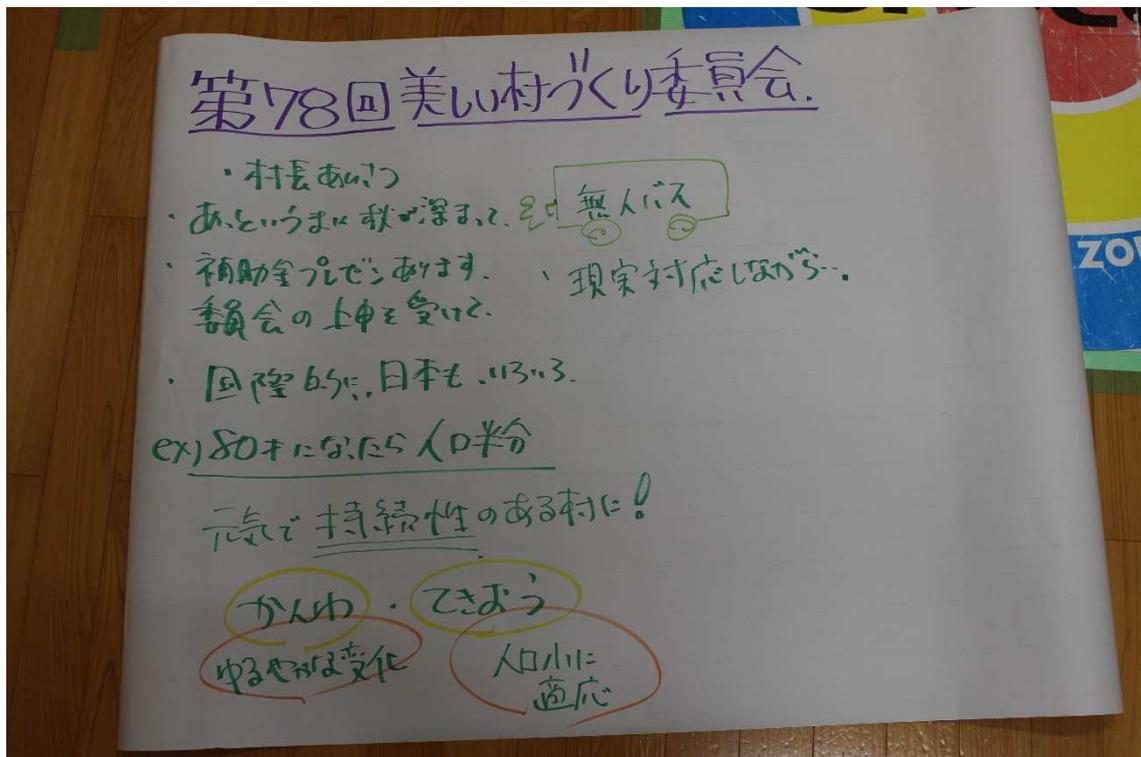
e-mail: 507soumu@vill.higashishirakawa.gifu.jp

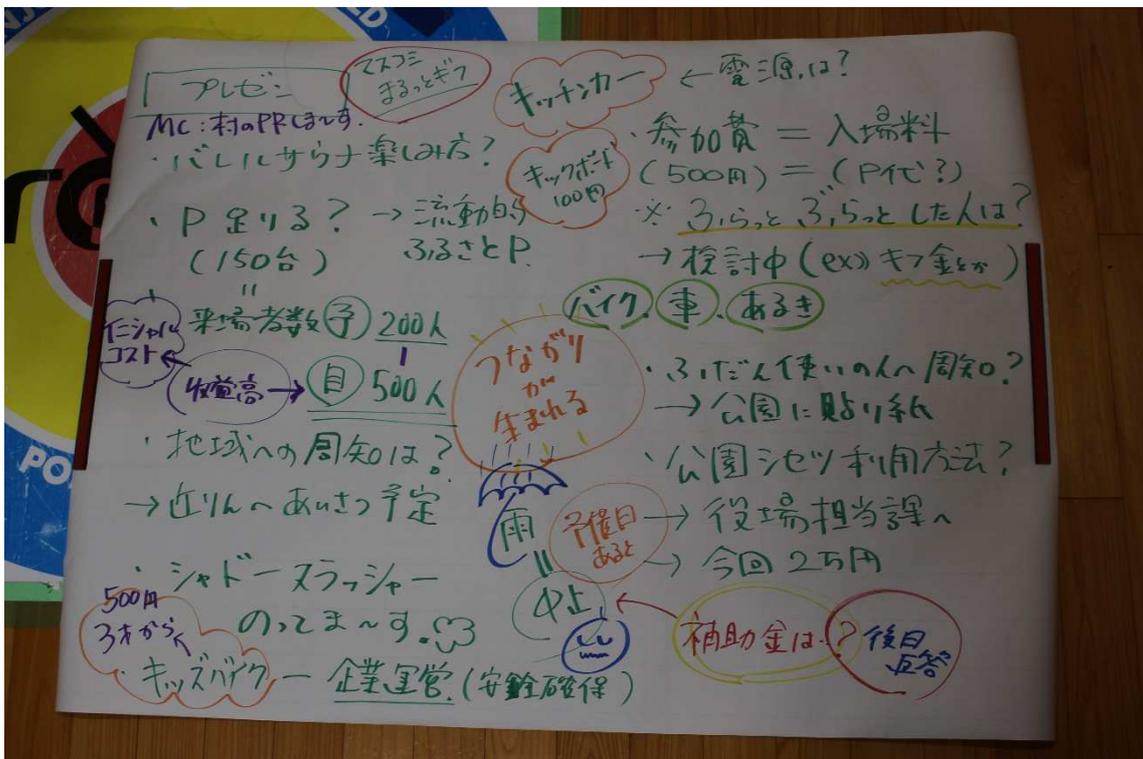
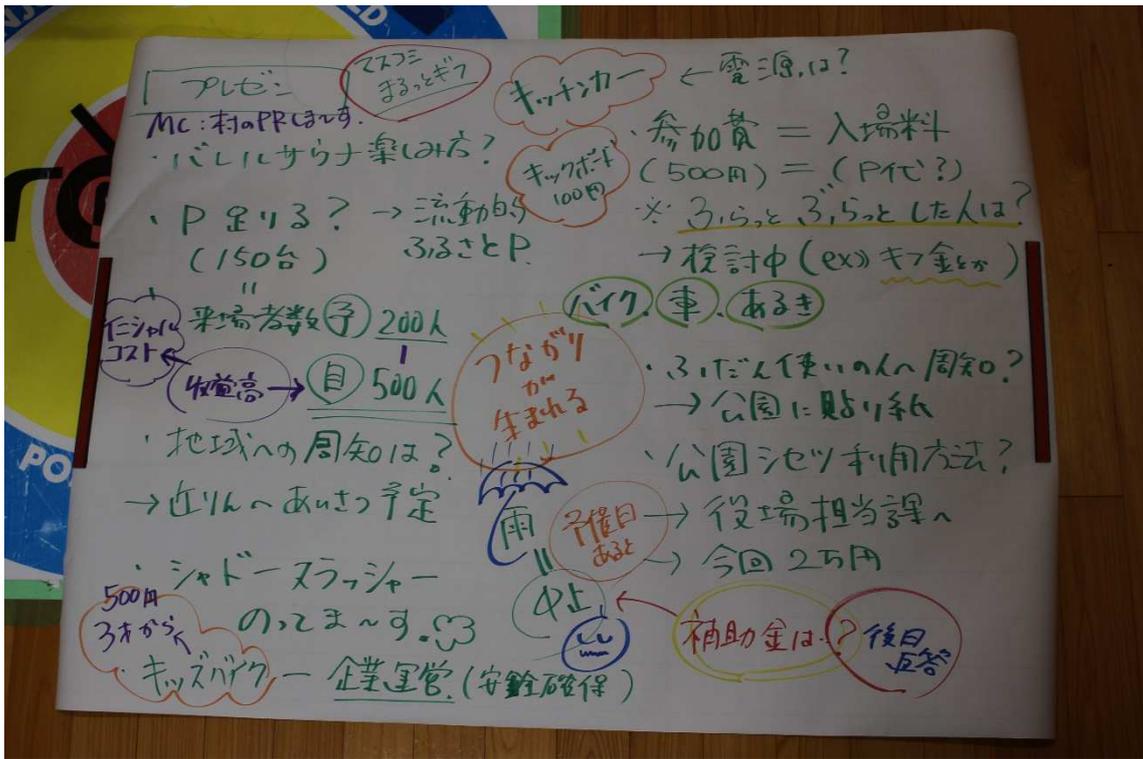


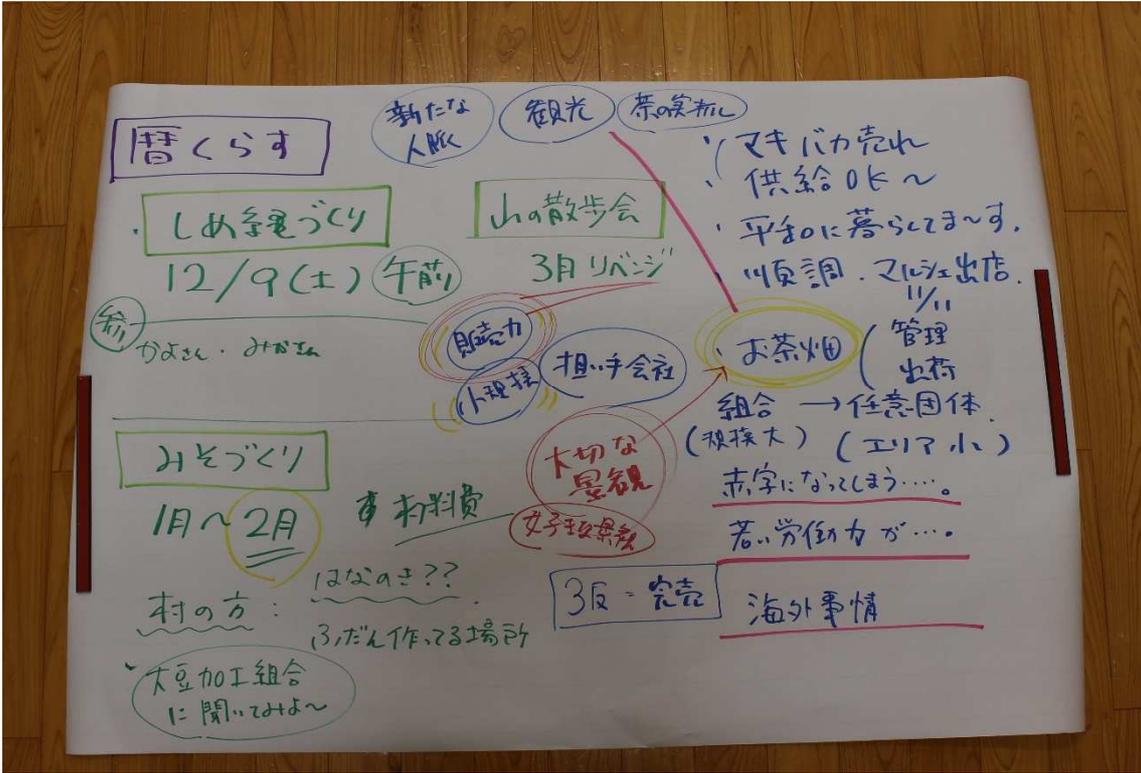
第5 閉会 (21:00)

次回 令和5年11月29日(水) 19時から21時
神土交流サロン

以上









以上